

ライトバリア

NETIS CB-210004-A

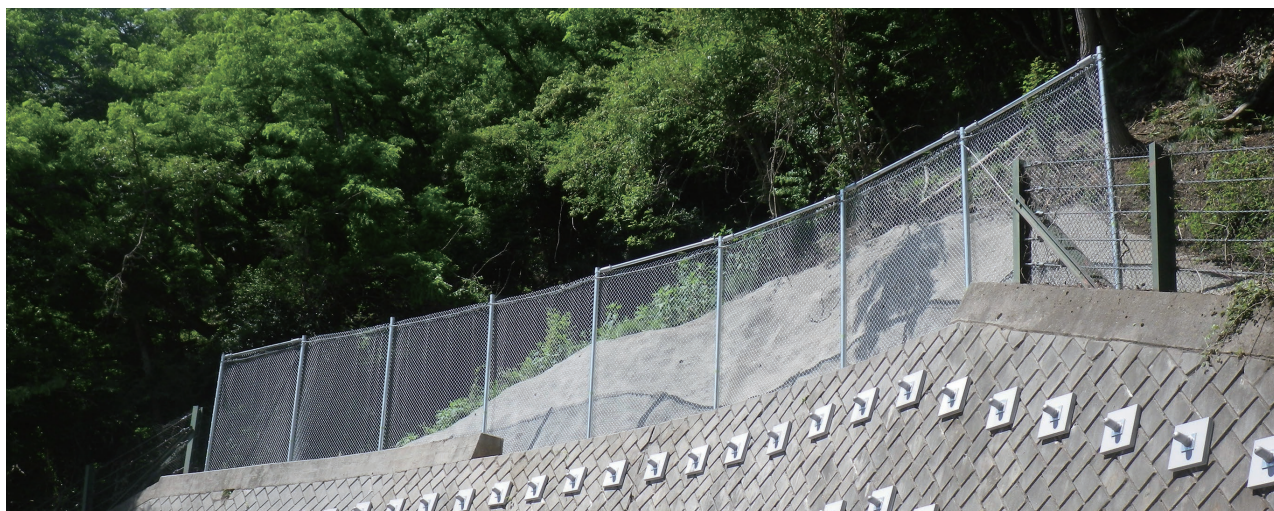
落石防護

落石予防

崩壊土砂
／土石流地山補強
／植生

雪崩

工事



特長

ライトバリアは、最大70kJクラスの落石を捕捉できる、細径支柱を用いた自立支柱式の落石防護柵です。支柱はモルタル充填鋼管を使用しており、細径でありながら、優れた靱性とエネルギー吸収性能を有します。支柱間は、上下に張設したワイヤロープとひし形金網のみで構成されており、コンパクトで簡易な設備で施工を行うことが可能です。

また、ライトバリアは、「平成29年12月発行 落石対策便覧」の性能検証条件に適合した実物実験を、日本国内の実験場において複数回実施しています。

① 最大70kJの落石エネルギーに対応可能

70kJクラスまでの落石エネルギーに対応した最適なタイプを選ぶことができます。

③ 優れたメンテナンス性

各支柱間の部材が独立した構造であるため、メンテナンスに伴う交換作業を容易に行うことができます。

② 最大限に簡素化された部材構成

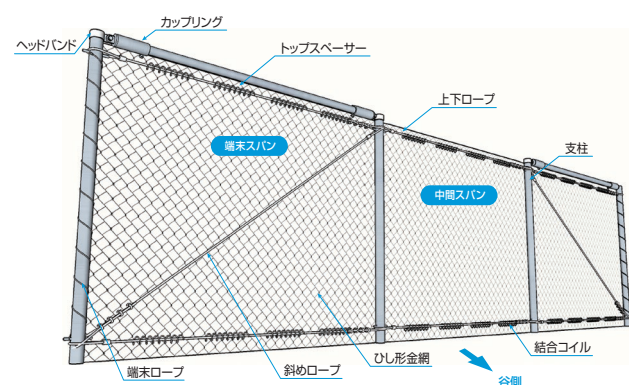
支柱は細径で小型削孔機による施工ができ、部材がシンプルで軽量なことから簡単に施工を行うことが可能です。

製品の種類

(単位: mm)

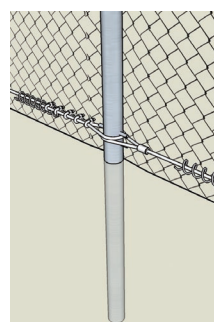
タイプ	対応エネルギー	支柱仕様	ワイヤロープ	基礎形式
LB50/LBII50	51kJ	φ76.3	φ12	LB50: 杭式、LBII50: ベースプレート式
LB70/LBII70	73kJ	φ89.1	φ12	LB70: 杭式、LBII70: ベースプレート式

構造

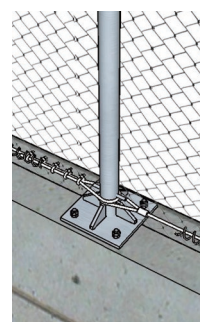


基礎の構造

● 杭式



● ベースプレート式



実物実験

「平成29年12月発行 落石対策便覧」の性能検証条件に適合した実物実験を行いました。

実験動画を
チェック!! ➡



[条件]

供試体：実物大

スパン数：3スパン

支柱間隔：3.0m

柵高：2.0m、3.5m、4.0m

実験方法：鉛直落下式

重錘形状：多面体コンクリート

重錘落下高：32m以上

衝突速度：25m/s以上

入射角度：阻止面に垂直

衝突位置：スパン中央

阻止面：中間スパン・

端末スパン



実験供試体 (LB50)



実験供試体 (LB70)

タイプ	捕捉エネルギー	衝突速度	柵高	中間スパン	端末スパン
LB50/LBII50	51kJ	25.0m/s	2.0～3.5m	捕捉	捕捉
LB70/LBII70	73kJ	25.0m/s	2.0～4.0m	捕捉	捕捉

施工事例



発注者：鹿児島県大島支庁

工事件名：第2号県単道路整備（災害防除・通常）工事（大熊工区）

施工箇所：鹿児島県奄美市名瀬大熊

施工延長：21m



発注者：長野県木曽建設事務所

工事件名：令和元年度 県単道路防災工事（主）開田三岳福島線ほか 木曽郡木曽町ほか 三尾ほか

施工箇所：長野県木曽郡木曽町、三尾

施工延長：110m



発注者：滋賀県長浜土木事務所木之本支所

工事件名：令和2年度 第X711-3号 葛籠尾崎大浦線補助道路修繕工事

施工箇所：滋賀県長浜市西浅井町菅浦町

施工延長：147m



発注者：西日本高速道路株式会社

工事件名：岡山自動車道有漢トンネル工事

施工箇所：岡山県真庭市宮地

施工延長：96m

落石防護

落石予防

崩壊土砂
／土石流

地山補強
／植生

雪崩

工事